

人の動き

世帯数	2,833
人口	11,505
男	5,661
女	5,844

1月末住民登録人口

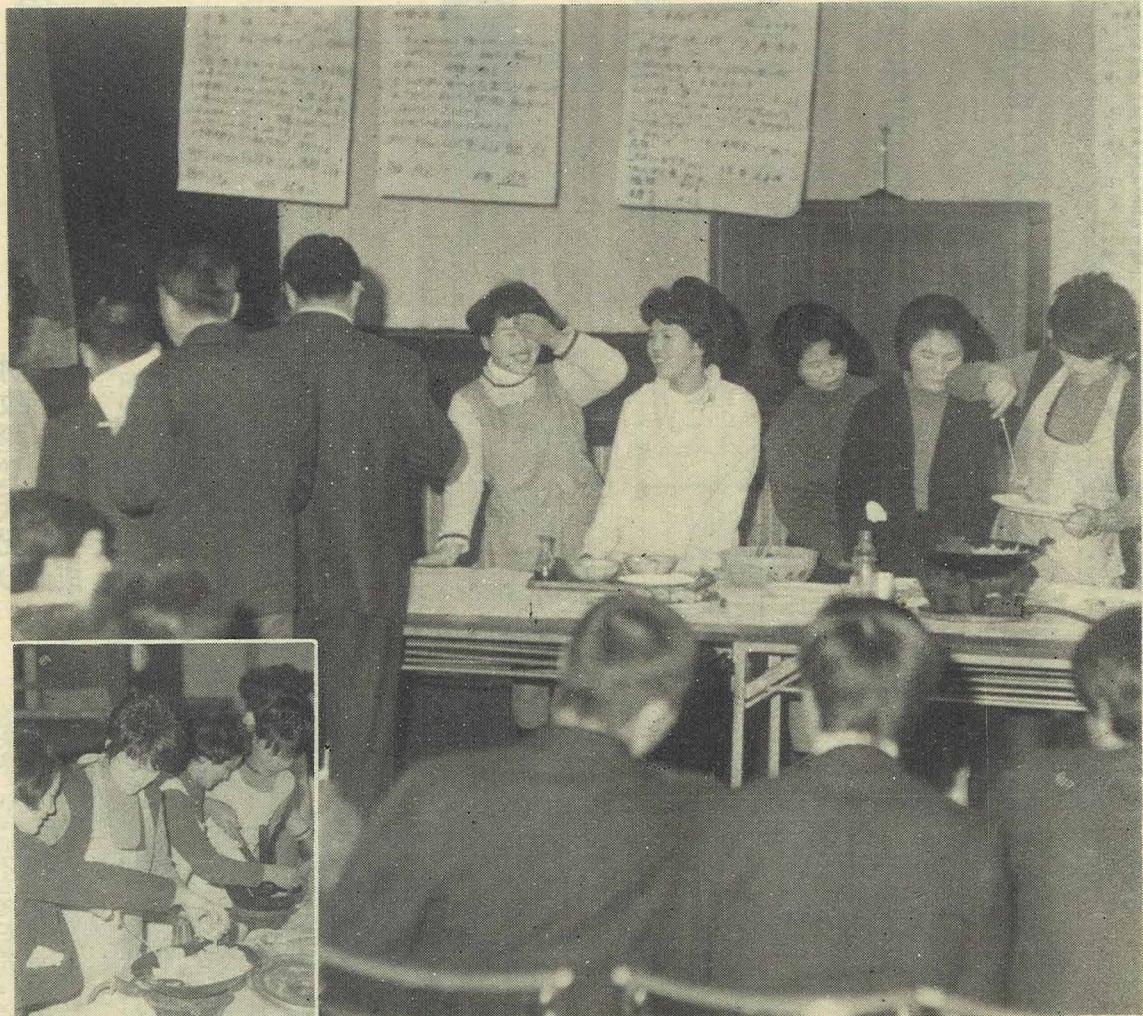
さるま

発行 佐呂間町役場

44.2.5発行

No.137号

印刷 佐呂間印刷



2

農家の台所は
私たちで
二月に入つてから、いっぺんに
大雪が降り本当に冬になつた感じ
だ。

最近各地でA二型の風邪がはや
って殆んどの人がこれに悩まされ
ている。風邪は体力を非常に消耗
する。平常の食生活が改善されて
きて日本人の体力も増強してはき
ているが、特に農家の食生活の改
善はめざましいものがあり、いわ
ゆる農夫病なども少なくなった傾
向で、これは若い農家の娘さん、
主婦たちの食生活改善への努力が
漸く表面へ出てきたのである。

しかし、まだまだ片寄った栄養
のとり方が見受けられるという。
指導機関もよくこれを心得て指導
してきている。

その一端が上の食生活改善コン
クールとなつて行なわれている。

農家の台所は 私たちで

昭和四十二年度

決算報告

財政運営状況のあらまし

昭和四十二年度各会計決算は町監査委員の審査を終ましたので、内容についてこれを公表します。

一般会計

才
入
才
出

三億九千八五七万二千二十五四円

差引残額

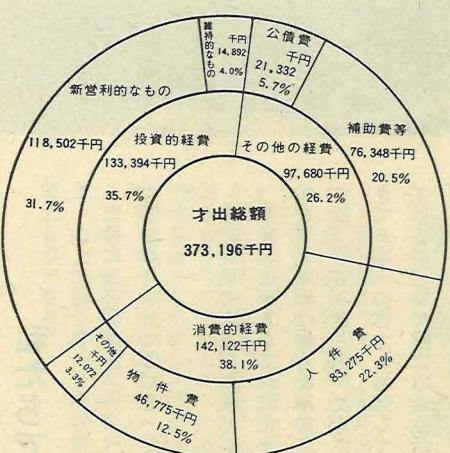
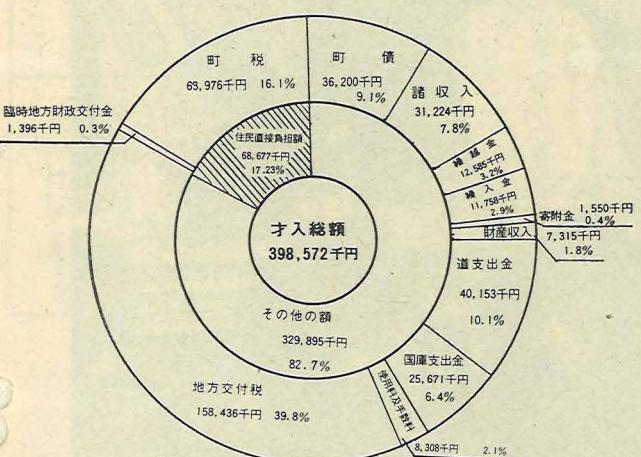
二千五三七万六千二三〇円

繰越明許費繰越額

六四六万二千円

実質残額

一千八九一万四千二三〇円



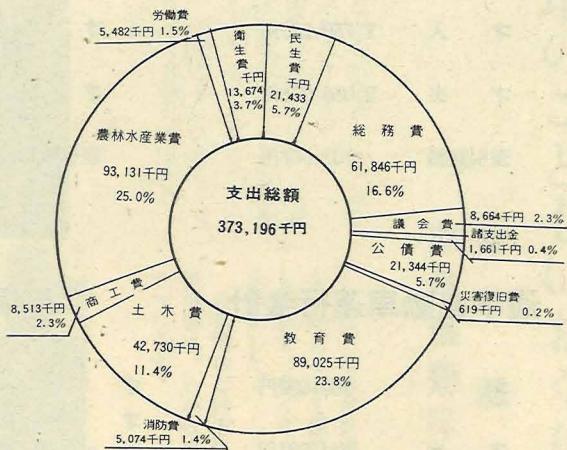
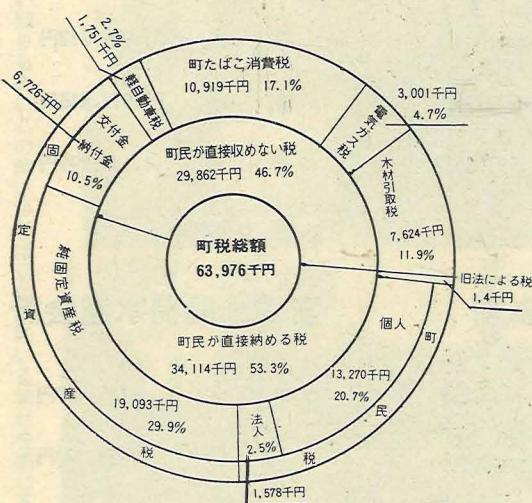
昭和四十二年度予算の編成に当つては、前年暮の衆議院解散により国家予算の編成がおくれ、地方財政収支についても明確な見透しを樹てることができない時期であったが、経済の成長、特に貿易の自由化に伴う、一次産業に及ぼす影響は顕著であり、行政的にも強く配意を要する情勢であった。財政運営は全国的に健全的な財政運営が可能であるとされたが、本町の場合一次産業の基礎が未完成な上に連年冷害等の影響によつて所得の伸び率は向上せず

このため努めて経済効率の高い行政運営と経常経費の節減を期して、また諸事業の全部を完了し、繰越明許事業費六四六二千円を除してもなお実質残額一千八九一万四千円に財源を依存し又は多額の自主財源を要する産業振興事業、教育施設の整備、道路交通網の整備、社会厚生関係諸事業等は国家予算の編成を待つと共に、自主財源は昭和四十一年度繰越金及び町有林繰越金を予定して財政計画を樹立し編成を行なつた。

このため国道支出金、起債、その他の財源の確定によってその後の財源の確定によってその後十六回に亘る予算補正をなし各種事業の実現を図つたが、幸い年度中途からの景気調整的連の措置にもかかわらず地方交付税をはじめ全般的財源の伸長により計画した諸事業の全部を完了し、繰越明許事業費六四六二千円を除してもなお実質残額一千八九一万四千円の翌年度繰越額を見ましたことは住民各位の御協力御支援によるものであり深く謝意を表します。

昭和四十二年度の財政計画は極めて困難であったと云わざるを得ないが、早期に後進性を打破する意図から止むを得ない措置であり、後年度においては長期的財政構造の健全性確立に意を配し一層努力致したいと思います。

加えて、後継者不在等に基因する離農等々人口の減少によって財政需要に対する自主財源の確保は一層困難な現況であった。



住民負担の状況

住民が直接負担する町税収入、税外収入は町財政の基本であります。昭和四十二年度の町税収入は六千三九七万六千円で、一般会計全体の一六・一%になつております。

亦使用料手数料の税外収入八三

〇万八千円を加えると、合計七千二二八万四千円になりますが、こ

のうち電気ガス税、町たばこ消費税、その他間接的なものがあり、これ等二千九八六万二千円を除き

ますと実際住民の負担額は四千二四二万二千円となり、総収入の一〇・六%にしかなつていないこと

が解ります。

随つて九〇%近くが国及び道の補助金、交付金等でまかねられていました。

この現年度税収入額のうち直接住民が負担する額を昭和四十二年四月の住民登録人口、世帯数でそれぞれ除してみると、一戸当たり一人当たりの負担額は

一戸当たり一二、二四四円
一人当たり二、七九九円

給付の状況

計	才入	才出
葬祭給付	二一、九八一件	4,274
助産給付	八〇件	62,353
療養給付	七五件	193
計	八六、九七九千円	164
一一、二〇一件	279	254
八七、九八三千円	878	379
一三〇千円	67,453	67,453
一六〇千円	63,740	66,337
七一四千円	100.0	100.0

特別会計

国民健康保険会計

款別	最最終予算額	決算額	構成比%	款別	最最終予算額	決算額	構成比%
国保税	16,670	16,731	26.3	総務費	4,274	4,018	6.1
使用料及手数料	20	23	-	保険給付費	62,353	61,901	93.3
国庫支出金	47,909	43,965	68.9	公債費			
繰越金	1,697	1,698	2.7	諸支出金	254	254	0.4
諸収入	279	445	0.7	予備費	379		
繰入金	878	878	1.4	才入合計	67,453	66,337	100.0
				才出合計	67,453	66,337	100.0

浜佐呂間簡易水道会計

才 入	2,738,083円
才 出	2,036,076円
差引残額	702,007円

佐呂間簡易水道会計

才入	8,555,064円
才出	7,077,999円
差引残額	1,477,064円

町有林特別会計

才 入	31,049,712円
才 出	29,919,413円
差引残額	1,130,299円

通学自動車運行会計

才	入	262,000円
才	出	261,297円
差引残額		703円

会計と場

才	入	3,943,025円
才	出	3,262,900円
差	引	残額 680,125円
うち基金繰入額		341,000円
翌年度繰越額		339,125円

富武士簡易水道会計

才入	115,800円
才出	23,190円
差引残額	92,610円

借入先別現債高		(単位千円)
大郵	省政	87,201
公營企業	金融公庫組合	64,042
農林漁業	金融公庫組合	480
公立学校	共済組合	1,300
北共町	海濟組合	5,204
	道合会	4,043
	海濟組合	9,500
	道合会	250
	計	176,340
使途別現債高		
土農教公消病失救辺厅衛そ	木水育住防院策対農地生の計	6,468
	産宅	25,177
	業策備	86,828
	費	18,346
	他	391
		264
		378
		14,061
		4,044
		13,289
		1,600
		5,494
		176,340

地方債の現債高

地方債は、町のいろいろな事業を行なうための資金として、政府公庫などから借入している長期資金で毎年年次償還されておりますが昭和43年3月まで次のとおりになつています。

昭和四十二年度の当初予算是、町有林造成を基調とし当該会計の収支均衡のみ考慮して経営の健全化と管理造成を期すべく編成をなし、造林地拵事業三一、四六ha、新植事業五四、六七ha、下刈事業三三一、九三ha、植林地枝打つる除伐事業八四、四ha、造林地間伐事業五五、一三ha等各造成事業をはじめ、年度中途からではあつたが天然林つる切削伐事業の必要性を認め五〇、一一haを実行した更に林道網の整備についても補助金交付の確定をまつて延長一、四九六メの若里生産林道新設事業を実行した。

所得税の確定申告は二月十六日から三月十五日迄となっておりま
すが、本年も三税の納税対象者を中心例年のとおり納税相談を二
月二十七日、二十八日の両日、役場会議室において開催致します。
該当の方は別に通知致しますのでそれぞれの時間迄にお出で下さ
い。

確定申告期間は

二月十六日 /
三月十五日まで

町内各小学校 入学児童予定数									
柾栄若若富浪幌浜仁知佐呂間小					木佐里士速岩佐倉来小				
計 小 小 小 小					二八				
九〇一〇八九六二八九六三					男				
九四一九一八三一二〇九五五					三五				
一八四二九九七九三〇九五八					六三				
一八四二九九七九三〇九五八					計				

農家の出稼ぎの状況

農業委員会では毎年、町内農家

の出稼ぎ状況を調査しています。

本年度分については昨年十二月一

日現在で調査し集計が完了しました

たのでその結果をお知らせします

1、男女別

男一八〇人

女一八人

出稼ぎに行くのはやはり男が多く

九一%を占めていますが、前年

女が六%でしたから女性の比率が

高くなりました。総体的な人數で

は前年二三四人であったものが本

年は一九八人となり、豊作の影響

もあって二六人減少しています

最高六五才 最低一五才ですが

若い年代の進出が目覚ましく平均

年令は更に下り三三才になりました。

前年最高 七三才、最低一六

才、平均三七才

3、世帯上の地位

世帯主が一〇一人、五一%、後

継者七四人、三七%、その他二二

人、一一%、世帯主の妻二人、一

%となっています。

前年は世帯主六〇%、後継者二

九%、その他一一%でした。

4、経営規模別

経営農地面積別の人數は次のと

おりです。

一ヘクタール未満

一七三 三一五

三七五

五五人

五七、五ヘクタール未満 八一人

七五、五ヘクタール未満 三六人

一〇一、一五 一二人

この数字でもわかるように五ha

を中心とする農家層に出稼者が多

いのですが、平均経営面積の拡大

に伴い七、五ha以上の規模になっ

ても前年同様出稼ぎによる農外所

得の要求は減少していません。

5、稼働職種

出稼ぎする職業の種類別は

林業 一五三人(一七七)

建設業 一五人(二〇)

製造業 二五人(七)

卸小売業 一人

その他 四人(一七)

()内は四三年の数字

卸小売業 一人

その他 四人(一七)

()内は四三年の数字

であって冬期間の造材に七七%

まで従事しています。

6、就職先の決定方法

就業安定所の斡旋によるもの

一九人

それ以外のもの 一七九人

事業所との個々折衝によって決

定するのが殆んどです。

三ヶ月以下 九四人 四七%

三六ヶ月 七三人 三七%

六ヶ月以上 三一人 一六%

昨年調査と比較し総体的に期間

の短縮が目立っています。

農業の近代化

生活は合理的に

農業実績発表大会



3位 辻岡 正年
飼料作物栽培の現況
デントコーンの試験について
知来クラブ

料理の部

1位 山下けい子 川根 一枝

エッグコロッケ 興新クラブ

2位 阿保美和子 江淵美恵子

ソーセージのサロマ風てんぱら

仁倉クラブ

丸山さえ子 大山 紗江

三浦 梅子 牛乳入り八宝菜

知来大成クラブ

3位

吉井 俊行

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

山下けい子

大山 紗江

江淵美恵子

仁倉クラブ

三浦 梅子

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

吉井 俊行

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

山下けい子

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

吉井 俊行

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

吉井 俊行

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

4位

吉井 俊行

牛乳入り八宝菜

仁倉クラブ

農業実績

発表大会結果

プロジェクトの部

1位 片平 良憲

吾が家の経営五ヶ年の歩み

知来クラブ

2位 繩 貴将

グループ活動の歩み

新生クラブ

3位 玉井 俊行

乳検成績について

興新クラブ

4位 山下けい子

農家生活調査について

興新クラブ

牛の流行性感冒が

はやつています

充実しております、これを皆

んなに聞きやすい様に表現する点

に多少の難点もありましたが、出

場者の皆さんには、それぞれ特色の

ある発表をしておりました。

また料理の発表も同時に行なわ

れ、食生活の実践を目のあたりみ

せていただきました。

牛の流行性感冒が

はやつています

このことについては、すでに

新聞 テレビなどで御存知の

事と思いますが、十勝地方を

初発地として道東地方にまん

延して居ります。

網走支庁管内においても、北

見市をはじめ殆んどの町村で

しており、更にまん延する恐

れがありますので、次の事項

に留意して下さい。

1牛の移動の自粛、当分の間

牛の移動を見合わせ、特に發

生地(移動禁止)及びその周

辺よりの移入を絶対避ける。

2畜舎入口の踏込消毒盤(逆

性石けん、生石灰)の設置

3畜舎内への人畜の出入制限

特に他市町村よりの、人畜の

出入は避ける。

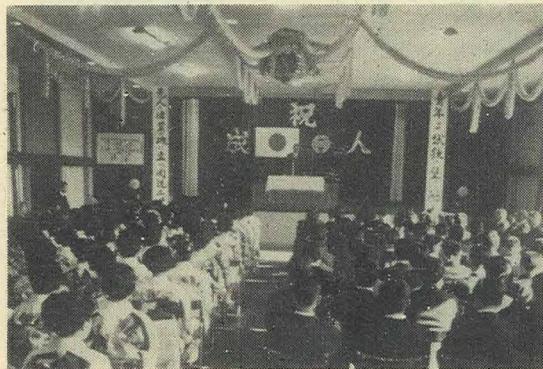
4異常牛の早期発見届出以上

の点についてご協力下さい。

第一歩としての社会人

ものごとを正しく判断する力を養なおう

成人式 男 一〇四名 女 一三九名



(右) 成人を代表して決意をのべる片平良憲君



(左) 新しく権利と義務を行使する新成人

今年晴れて大人の仲間入りをする人は、町内で二四三名で一月十五日佐呂間公民館で行なわれました。

当日集まつた成人は一六〇名でした。が、社会人としての第一歩の緊張感も現代の若い人にはあまり迫つて来るものがないのか、会場は華やいだリラックスムードで毎年服装のことでの問題になりました。

すが、女性は殆んどが和服姿で関係者の平服での呼びかけもまた、スカートになってしましました。

式は町長の講演、議長、運営委員長、校長会長、自治会長、婦人会長等の祝辞があり、成人を代表して宇佐美富男君の宣誓、片平良憲君の答辞、坂本寿美さんの決意披露があり、キャンドルサービスに移り、会場の明りを消してロー

感激をあらたに



佐呂間町知来 農業

片 平 良 憲

広い視野に立つて農業を育てていきた

私達の農業は、これから大きな目標に向かって進まなければならぬ課題が多くさんあります。しかし、この課題も過去百年の輝やかしい足跡を謙虚に回顧し、若人一体となつて、よく現実を見つめ、高く広い視野から再確認し解決かつ前進して行きたい。

た私ですが、キャンドルを手にした時から改めて、大人としての責任を深く感じ、幼少の頃からの楽しい事、苦しい事、両親をはじめ皆様が私を大人として、これまで導びき、育てゝ下さった事などが思い出されました。

好きで志した芸の道も山あり、谷ありでいろいろとなやみ、迷った事が幾度かありましたが、その時は両親や皆様方の励げましの言葉によつて三年前から諸先生方の仲間入りをさせていただきました。

当時は只無中で勤めさせていただけましたが、私は古い日本の伝統がそのまま現代にも生きかされてゐるこの芸道の世界が大好きです。今私は前より一層自分の仕事を生きがいを感じると共にこの好きな道をより広く、より深く愛する方々と共に前進していきたいと思ひます。



佐呂間 若柳流名取

坂 本 寿 美

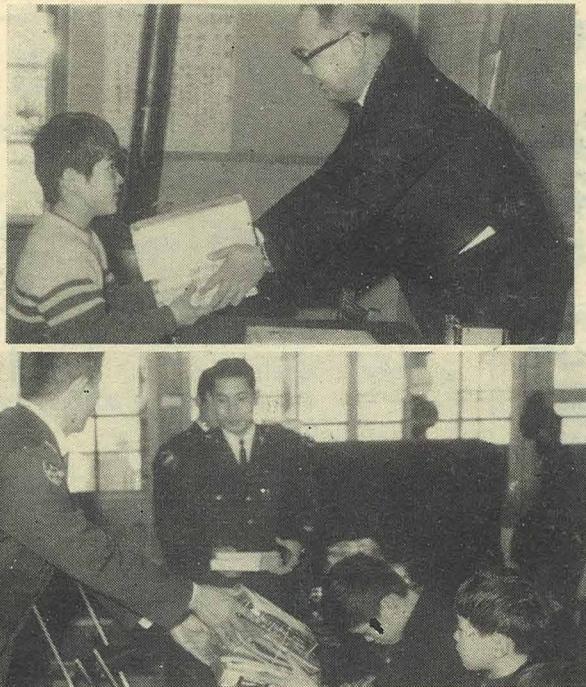
伝統の芸道に生涯を
成人としての実感は余りなかつた

ながらもなにか、とてもなく重い使命を与えられたようであり心がひきしまるおもいです。この使命を成人者がそれぞれの立場でせおつて行くわけですが、

ソクの灯りによる。静寂で神秘的でしかも厳肅な情景が書き出されました。このあと婦人会手造りのお赤飯演芸の数々で有意義な一日を終りました。成人になられた諸君には、これを機会に、更に知性を磨き、正しいものの見方を養っていたただいたいと思います。

辺地のこどもにおくりもの

道 職 員 遠 軽 自 衛 隊 灯 台 会



辺地のことどもにあたたかい贈物（図書）が届きました。

これは道職員が毎年行なつており、今年は浪速小学校へ支庁の総務課長さんがわざく来て下さったもので、子供たちは大喜こびで辺地校ならではの嬉しさを味わつておりました。

また、遠軽自衛隊の灯台会でも日を同じくして幌岩、浪速の学校を訪れて、多くさんの贈ものを下さいました。

これ等のご好意に対し学校の関係者は、心から感謝を申し上げております。

お 年 玉 寄 附 金

一〇〇 億 円 突 破

今年は、寄附金つきお年玉が引き制度が創設されてから、寄附金総額が一〇〇億円を突破しました。これを記念して日本赤十字社、その他の団体において一〇〇億円突破記念行事が行なわれます。お年玉はがきで次の番号のはがきをお持ちのかた（差出人と受取人）

こどもの自主性を育てよう

今は、東京まで御招待し、お年玉寄附金受配団体から記念品が贈られます。今月二〇日までに最寄りの郵便局にお申し出下さい。

◎一〇〇億円突破記念当選番号
A〇四二二組、九一五四〇六

◎四四年度お年玉はがき当選番号

この様に、活発な言動がみえてくることは大変このましいことでこどもが順調に成育している証拠ですから、決して「なまいいきになつた」といって、いちいち小言をいってはいけません。子どもの意見

がみえてくることは大変このましいことでこどもが順調に成育している証拠ですから、決して「なまいいきになつた」といって、いちいち小言をいってはいけません。子どもの意見

◎対話を深め、子ども の良さを認める

小学校に入学し、学

級という集団の中に入

つけることは、子どもの自主性の芽をつんでしまう結果になります。十分子どもと話し合って、良い

面は賞め、悪い面は、子どもの納得のいくような指導をすることが大切です。

自主的な子どもとは、他人に依存せず、他からの干渉や支配も受けず、みずから判断して行動する子どもをいいます。それには他の関係を正しく知り、自己をその関係の中で正しく位置づけ、積極的で合理的な生活態度がとれるようでなければなりません

北海道消防学校で次の団員が入校し勉強します。

昭和四十二年に引続いて今年も

消防団員が北海道 消防学校でお勉強

目的は消防団幹部として識見の向上を図り指揮監督者として必要な消防活動上の学術技能を修得し地域住民の生命と財産を火災から守る責務に任ずるもので、

入学者は

”

オ一分団

”

オ二分団

”

オ三分団

”

オ四分団

”

班長 山本 浩正

佐久美常夫

向井 薫

佐藤市太郎

武田 正門

佐藤市太郎

武田 正門

自二月二日～二月九日の八日間



婦人の役割を自覚しよう

婦連大会

私達は日常生活で、ものを見る
聞く、話すという動作の中で少し
づつ見識を広めています。

最近の目まぐるしく変る世相では
努力を怠るとすぐ置いたけぼりに

されます。特に家庭の主婦の場合
家事、育児ほか雑務をおわれて仲

々自分の時間というものが少ない
いいかえれば自分をみつめる時間
反省する時間が少ない。知らず知
らず惰性で日々を過してしまって
いうことになりかねません。

戦後、婦人の地位の向上が叫ばれ

てはたしかに向かっていますが、まだらう習を打ち破って生活に
自主性をもつてゐる。というところまで行っていないふしもみうけ
られます。町内婦人団体連絡協議
会(会長船木かおる)では、これ等の婦人の対処する問題を一堂に会して考えていく、という目的も含めて婦人大会を開いておりますが、才七回大会を一月二六日公民館で開催しました。

当日は町内三百名の婦人が参加され、佐呂間町長の講演、網走文

化院長の「最近の家庭の問題」と題しての講演を聞き新しい家庭のあり方を再認識され、午後から柄木民謡舞保存会の踊りなどを講習して意義ある一日を終りました。

石油ストーブに注意

つめたい北風が吹く戸外から暖房のある部屋にはいると、すぐいき持になつて空気の入れかえを忘れるがちなものです。

四畳半のまん中に四~五畳用の石油ストーブを置き、中にハツカネズミと小鳥を入れて室内の空気のよごれを觀察してみました。

点火二十分後、ネズミの動きが



くらしのヒント

ふくなり、四十分後にはそれまで静かだった小鳥が羽根をばたつかせはじめました。その後酸素不足のためストーブの炎の輪がきれ、不完全燃焼の状態がしばらく続きこの間ネズミは動かなくなり、小鳥は口を開けて胸をふるわせいました。

次に室内の空気のよごれを元にもどすため、換気扇を廻しましたがそれでは不十分で、小窓を開けて八分後にやっと元にもどりました。

この様に、暖房器具、とくに石油ストーブなどを使つてゐるときは必ず換気扇だけでなく、ときどき窓を開けて換気に注意したいもの

町政日誌

1月1日～1月31日

1月 1日	新年交礼会
4日	御用始め
	町長上京(懸案事項処理)
6日	消防出初式(第1、4分団)
8日	屠場仕事始め
	消防出初式(第2、3分団)
9日	新就職者研修会
	産米ほか食試会
10日	第4回町婦連協議会 役員会
11日	出納月例検査
	選挙管理委員会
13日	農業学園冬期合宿教育開講式
	町長帰京
14日	常任委員長会議
15日	成人式
16日	農村青年プロジェクト発表、料理コンクール
18日	永井代議士来町
19日	安田元副知事来町
21日	農業基本調査説明会(若佐地区)
22日	" (浜さま地区)
23日	" (佐呂間地区)
25日	サロマ湖開発期成会
26日	第7回婦人大会



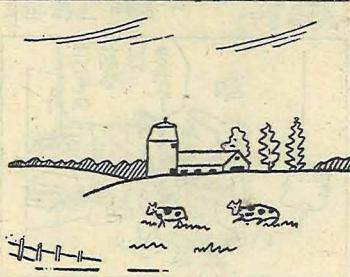
27日	議会 総務財政常任委員会
28日	工業統計調査審査
	議会 産業常任委員会
29日	第8回農業委員会
30日	臨時才1回町議会

とき 二月二十日、
記 午後一時三十分
ところ 佐呂間公民館

次のとおりシイタケ栽培技術講習会を開催いたしますので
御希望のかたは受講して下さい。なお初心者のかたも特に
歓迎します。

技術講習会を開き
ます

普及所だより



昨年、佐呂間町内で実施した試験展示ほの成績を、抜萃して載せるので、これを参考にして、二年続きの豊作に惑わされない、堅実な営農計画を樹てて下さい。

☆水稻品種比較試験ほ

宇佐喜吉

品種名	出穂期	桿長	穗數	倒伏	り玄米当	収量比
農林二〇号	八月	七九cm	一本	無	一〇%	
昭和稔	八日	七四	二二	少	一〇	K
はやゆき	八	八六	二一	多	二六	四三二
きよかぜ	八	七八	二一	中	一九八	一一〇%
北育四二号	七日	七五	二二	中	一二〇	一一〇
十育二九号	七	七三	二三	少	一〇二	一一〇
北育四二号	七	七二	二四	多	一〇八	一一〇
双豊もち	八	七一	二七	中	一〇七	一一〇
はやもち	八	七〇	一六	少	一〇八	一一〇
北育四七号	七	六六	一二四	無	一〇五	一一〇
北育四七号	七	六五	一二八	微	一〇五	一一〇
北育四七号	七	六四	一二一	無	一〇八	一一〇
北育四七号	七	六三	一二四	無	一〇九	一一〇
北育四七号	七	六二	一二三	無	一〇九	一一〇
北育四七号	七	六一	一二七	無	一〇八	一一〇
北育四七号	七	五八	一二五	三七	一〇五	一一〇
北育四七号	七	五七	一二四	四一	一〇八	一一〇
北育四七号	七	五六	一二一	四二五	一〇五	一一〇
北育四七号	七	五五	一二四	四一八	一〇五	一一〇

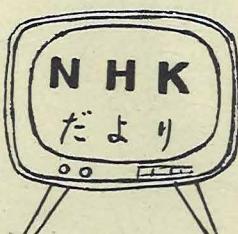
☆甜菜品種比較試驗

①播種4月25日 ②間引5月20日

NHK北見放送局では、オペラ「オホーツク流氷まつり」に協賛をして、二月十日（月）午後六時から網走市民会館で「ふるさとの歌」と題して開催される。この公演は、歌謡曲や演歌を中心とした音楽祭典で、地元のアーティストたちによるパフォーマンスが目玉だ。

「經傳」

二月十日
網走市で



元出演者は大はりきりで目下練習にはげんでいます。
来場する歌手は春日八郎、水原弘、中村晃子、司会は例によつて宮田輝アナウンサーで、今回の番組は市民会館で行ないますが、中

(2) 食塩水をかける（水一升に塩三
○g）。
現在一時的再醣酵防止法としては
(1) 取出しを中止し、もう一度よく
踏圧し密封加重し二週間位経て
から給与する。
等により発生する場合が多いので
サイレージの原則は完全に実行す
る様にする。

(3) 塩酸水の一、〇〇〇一、五〇〇倍液(水一〇ℓに塩酸一〇・六cc)をかける。(注意しないと

(4) 一度に沢山取り出し水分を蒸発させる。

等がありますが危険性の少ない方法を実施する様にし、又実施の際は普及所に相談下さい。

発芽当初の低温によりつきさつぶ、T-100-1-2などに抽苔が多く発生した。

収量はK.W.S.I.E、ポリラーベなどが多く収を示したが、特に大差は表われなかつた。



栃木部落の八木節を披露

当町から栃木部落の八木
節が出る予定ですので、
ぜひみて下さい

